

# コンビニエンスストアにおけるマイナンバーカード活用に関する協定締結について

## 協定締結先

日本フランチャイズチェーン協会  
CVS部会 部会長 永松 文彦氏

## 協定締結式

令和5年6月27日（火） 17:00～17:30 @デジタル庁会見室

## 対応者

永松CVS部会長、河野大臣、大串副大臣

## 締結式の流れ

①河野大臣挨拶 → ②永松CVS部会長挨拶 → ③大串副大臣内容説明  
→ ④協定書署名 → ⑤写真撮影 → ⑥ぶら下がり対応

## 協定の内容

### 1. 協定内容

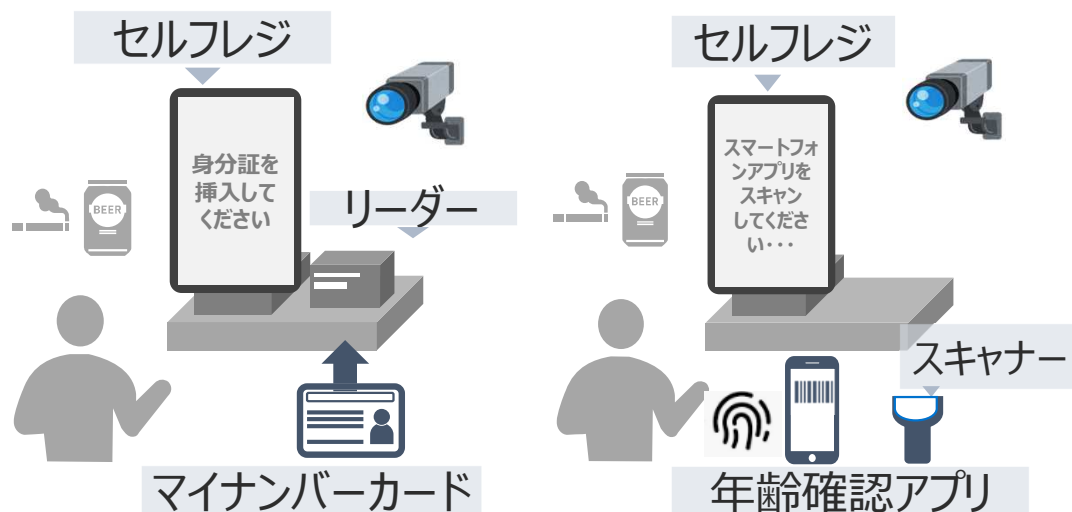
---

- マイナンバーカードを活用した酒類、たばこのセルフレジ等、省人化店舗での販売時年齢確認方法の検証と推進
- 店内設置端末等におけるマイナンバーカードの認知向上及び利用促進に係る検討
- マイナンバーカードの利用普及に関連する法規制、業界課題に関する解決策の協議
- その他マイナンバーカード利活用の検討、推進に関して甲乙協議の上決定した事項の推進

## 2. 実証実験

### 第一弾

酒類・たばこのセルフレジ等、**省人化**店舗での販売



①マイナンバーカード  
読取方式

②スマートフォンアプリ  
方式

### 実験内容

- ①マイナンバーカードを直接読み取り、年齢認証を実施
  - ②スマートフォンアプリで事前にマイナンバーカード情報を読み取り、店舗決済時にマイナンバーカードを使用せず事前登録したスマートフォンアプリをかざして年齢認証を実施
- ※ 店内防犯カメラにて運用面の課題等検証

### 主な確認事項

- ・20歳未満の者に販売しないための年齢確認方法の確立
- ・普及しやすいデジタル年齢確認手法の検討（アプリ等）
- ・年齢確認する者と販売者が相違する場合の法的整理

### 第二弾

※次年度以降の検討案

- ・災害時におけるデジタル技術の活用